

平成30年度決算に係る

定期監査調書

令和元年7月

倉吉総合看護専門学校

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	収入証紙取扱額調べ	4 頁
8	収入事務処理状況調べ	4 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	6 頁
10	未収金回収促進のための取組状況調べ	6 頁
11	不納欠損額調べ	6 頁
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	6 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	8 頁
14	財産に関する調べ	8 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
15	財産の貸付け及び使用許可調べ	11 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	11 頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	11 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	寄附物件の受納状況調べ	12 頁
19	備品の処分状況調べ	12 頁
20	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	13 頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
21	当該年度における業務の概要	14 頁
22	学生の入退学等移動状況調べ	17 頁
23	学校卒業者の就職等状況調べ	18 頁
24	教育計画とその実績	18 頁
25	主な施設の整備状況調べ	19 頁
26	意見、要望	19 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

局（所）名	課名	係（班）名	課の主な所掌事務
倉吉総合看護専門学校			看護師・助産師として必要な知識及び技能を習得させるための事務

4 職員の定員、現員調べ

（平成31年 4月 1日現在）

区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該年度	30.4.1現在	当該年度	30.4.1現在	当該年度	30.4.1現在	当該年度	30.4.1現在	
定員	2	2	20	20	0	0	22	22	
現員	2	2	(3)	(2)	0	0	(3)	(2)	育休：H31.3.6～R1.12.31 産休・育休：H30.9.10～R1.9.30 産休・育休：H30.11.29～R1.9.30
過不足(Δ)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	1	1	27	27	0	0	28	28	外部講師25、舎監1、 育休代替2

5 役付職員の調べ

（令和元年 7月 1日現在）

職名	氏名	在職期間		備考
校長	(併) 皆川 幸久	年 2	月 3	本務 厚生病院長
副校長	中田 映子	4	3	
教務課長兼教務主幹	初田 玲子	4	3	通算7年3月
次長	(兼) 桑本 英樹	0	3	出納員 中部療育園課長補佐兼務
教務主幹	古磯 祥子	6	3	
教務主幹	野島 千恵	2	3	

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
倉吉総合看護専門学校管理運営費	41,341		23,346	17,995
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			
<p>(概要)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 看護職員養成施設として、優秀な入学者確保のために学校の実績や魅力を紹介し、入学定員の確実な確保を図る。 2. 看護学科においては、看護実践力の向上を目指し「客観的臨床能力試験」「医療安全教育」「統合実習」の教育内容の充実・強化を図る。助産学科においては、地域母子保健能力の向上を目指し地域の妊産婦を対象とした健康教育の充実・強化を図る。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学生確保 <ul style="list-style-type: none"> ○オープンキャンパスの実施（8月1日（水）） 174名参加 ○県内高等学校・看護学校訪問 28施設 ○進学相談会等への参加 2回（参加者数15名） ○社会人入試PRのための資料設置依頼 ○教員による保護者・小学生等への健康教育の実施 2回 2. 教育の質向上 <ul style="list-style-type: none"> ○学生の主体的学習態度を育成するため、ルーブリックやポートフォリオを活用した授業の実施 ○地域住民の協力（模擬患者）を得ながら、多重課題・業務中断の条件設定での医療安全学習の実施 ○臨床で求められる能力を身につけるため複数患者をチームで受け持つ統合実習の実施 ○集団教育技法やコミュニケーション技術習得に向け、地域で実施される分娩準備教育や育児教育への参加 ○計画的な実習指導者会議（指導法検討及び情報共有等）の実施 ○国家試験合格に向けた計画的模擬試験の実施と個別指導の実施 <p>イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学生確保 <ul style="list-style-type: none"> ○推薦入試（一般推薦）の対象校（高等学校）を拡大し、学校訪問を実施した。 2. 教育の質向上 <ul style="list-style-type: none"> ○助産学科では、集団教育技法を習得するため地域で実施されている分娩準備教育の一部を担当し運営した。 				

ウ 成果及び効果

1. 学生確保

○助産学科と第2看護学科は入学試験志願者数が微増した。

助産学科と第2看護学科は定員確保できたが、第1看護学科は定員割れ（－5名）となった。

【過去5年間の入学試験志願者数】

年度	助産学科	第1看護学科	第2看護学科
平成31年度	50	104	30
平成30年度	45	118	28
平成29年度	36	96	31
平成28年度	36	76	41
平成27年度	39	81	53

エ 課題

1. 学生確保

- ①第1看護学科は推薦入試、一般入試で100名程度の志願者があったが他校との併願者が多く、定員割れ（－5名）となった。第1看護学科受験生の大多数を占める高校生の人口の減少や大学志向の中で、専門学校を優先して志望する高校生が今後増加に転ずる可能性は低いと予想されるが、定員確保に向けての対策の工夫が必要である。看護職の需給見通し情報等で、学校の定員見直しも必要である。
- ③第2看護学科志願者の多くは、県内准看護師養成施設の卒業生であるが、西部及び中部の養成施設の入学募集中止が決定しており、志願者の減少が予測される。学科の継続について見通しを持った検討が必要である。

7 収入証紙取扱額調べ

(令和元年5月31日現在)

収入科目		件数	単価	証紙はりつけ額	備考		
目	節				収入	支出	
衛生手数料	衛生手数料	169	2,600	439,400	平成31年度入試	助産学科 第1看護学科 第2看護学科	48名 95名 26名
					看 護 師 等 養 成 施 設 試 験 手 数 料	助産学科 第1看護学科 第2看護学科	16名 32名 20名
					看 護 師 等 養 成 施 設 入 学 料	助産学科 第1看護学科 第2看護学科	
	看 護 師 等 養 成 施 設 卒 業 証 明 書 発 行 手 数 料	25	420	10,500			
	計(節)	262		827,300			
	目計	262		827,300			
	合計	262		827,300			

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

(令和元年5月31日現在) (単位:円)

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節							
衛生使用料	倉吉総合看護専門学校授業料	1,780	16,732,000	16,675,600	0	56,400	看護師等養成施設設置条例	
		目計	1,780	16,732,000	16,675,600	0	56,400	
行政財産使用料	行政財産使用料	237	923,017	923,017	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	
		目計	237	923,017	923,017	0	0	
	合計	2,017	17,655,017	17,598,617	0	56,400		

(3) 手数料

(令和元年5月31日現在) (単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	目							
衛生手数料	衛生手数料	看護師等養成施設試験手数料	15	39,000	39,000	0	0	看護師等養成施設設置条例	
		看護養成施設卒業証明発行手数料	10	4,200	4,200	0	0	鳥取県手数料徴収条例	
		目計	25	43,200	43,200	0	0		
		合計	25	43,200	43,200	0	0		

(4) 財産収入 該当なし

(5) 諸収入

(令和元年5月31日現在) (単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考	
	節	目								
雑入	雑入		194	2,837,309	2,837,309	0	0		寮光熱水費	
			4	24,140	24,140	0	0		公有財産事務取扱要領	
			1	189	189					自販機電気代
			1	1,296	1,296	0	0			複写機電気代
			55	32,333	32,333	0	0			年払料金返金
		目計	255	2,895,267	2,895,267	0	0		雇用保険(本人負担分)	
		合計	255	2,895,267	2,895,267	0	0			

(6) 現金の取扱状況
ア 現金取扱状況

(令和元年5月31日現在) (単位:円)

収入科目(節)	収入済額	備考
看護師等養成施設試験手数料	39,000	
合計	39,000(15件)	

い つり銭の状況 該当なし

9 収入未済額調べ

(令和元年5月31日現在) (単位:円)

区分		過年度			年度			現年度分			収入未済額計 A+B	未收理由
		前年度 以前からの 繰越額	左のうち の収入済 額	不納欠 損額	収入 未済額 A	収入未済額の調定年 度内訳		調定額	収入済 額	収入 未済額 B		
収入科目	目	節	細節	27年 度 以前	28年 度	29年度						
衛生使用料	倉吉総合看護専門学校授業料		計画的回収債権	56,400	0	56,400	16,675,600	16,675,600	0	56,400		
	目計			56,400	0	56,400	16,675,600	16,675,600	0	56,400		
	合計			56,400	0	56,400	16,675,600	16,675,600	0	56,400		

- 10 未収金回収促進のための取組状況調べ 該当なし
- 11 不納欠損額調べ 該当なし
- 12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(令和元年5月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令等 (規約、要領等を含 備考)
倉吉総合看護専門 門学校費	-	-	-	-	-	-	
新規以外のもの 目計						365,484	
合計						365,484	

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(令和元年5月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国 単 の 別	委託料の 名 称	委託契約の 相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況		備 考
				予定価格	契約年月日			支出 区分	金 額	
				変更契約(最終)	契約 期 間			年月日	額	
倉吉総合看護 専門学校費	単 県	入試問題作 成、採点等 業務委託	()	(H30.6.18) 1,541,520	H30.6.18 H31.1.9	H30.6.12 (免除)	H31.1.9	精算	1,541,520	他に委託でき る業者がいな い
上記の外、契約額が 250万円未満のもの				()		随	同上		944,568	
目 計									2,486,088	
児童福祉施設費	単 県									
上記の外、契約額が 250万円未満のもの									86,400	
目 計									86,400	
合 計									2,572,488	

13 工事請負費調べ
該 当 な し

14 財産に関する調べ

(1) 公有財産
了 土 地

(平成31年3月31日現在)

行政・ 普通財産 の区分	機関名又は 施設名等	所 在 地	前 年 度 末		本 年 度 異 動 状 況				本 年 度 末		備 考	
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減 別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登 記 年月日		面積 (㎡)
行政 財産	倉吉総合看 護専門学校	倉吉市 南昭和町15	11,220.88	234,245,095	増加				H	11,220.88	234,245,095	
合計			11,220.88	234,245,095	減少				H	11,220.88	234,245,095	

イ 建物

(平成31年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考	
			目計面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記年月日		面積 (㎡)
行政財産	本館	倉吉市南昭和町15	2,664.83	276,585,000		H				2,664.83	276,585,000	
	大会議室・浴槽・機械室	"	442.39	48,848,000		H				442.39	48,848,000	
	寄宿舎	"	1,823.33	200,873,000		H				1,823.33	200,873,000	
	物干場	"	54.00	748,000		H				54.00	748,000	
	70ハガ入庫・機械室	"	14.40	360,000		H				14.40	360,000	
	自転車置場	"	13.50	510,000		H				13.50	510,000	
	体育館	"	464.80	46,319,973		H				464.80	46,319,973	
	渡り廊下	"	18.14	-		H				18.14	-	価額は、体育館価額に含まれる。
	実習棟	"	395.38	68,847,043		H				395.38	68,847,043	
	渡り廊下	"	17.20	-		H				17.20	-	価額は、実習棟価額に含まれる。
	自転車置場1	"	13.50	495,000		H				13.50	495,000	
	自転車置場2	"	9.00	400,000		H				9.00	400,000	
	倉庫	"	29.17	1,690,000		H				29.17	1,690,000	
計		5,959.64	645,676,016						5,959.64	645,676,016		
普通財産		-	-		H				-	-		
計					H							
合計			5,959.64	645,676,016						5,959.64	645,676,016	

ウ 山林 該当なし
 エ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機） 該当なし
 オ 物権 該当なし
 カ 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし
 キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の受払状況
 ア 金券の受払状況

(平成31年3月31日現在)

種別	前年度末	本年度中		本年度末	備考
		購入額	使用額		
郵便切手及び郵便はがき	25,119 円	137,300	126,158	36,261	
合計	25,119	137,300	126,158	36,261	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成31年3月31日現在)

前年度未使用枚数	本年度中		本年度未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
枚	枚	枚	枚
208	250	324,850円 314枚	144

15 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏	所名	
行政財産	コンクリート柱	倉吉市南昭和町15	4本	H30.1.19	H15.3.31	H30.4.1~ H35.3.31	丹藤・年額 6,000	6,000	倉吉市駄経寺245-6 中国電力(株)倉吉営業所長	ID17-00237681	
合計								6,000			

(平成31年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	建物貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏	所名	
行政財産	栄養実習室 自動販売機	倉吉市南昭和町15	1.37㎡	H30.3.16	H26.3.20	H30.4.1~ H34.3.31	丹藤・年額 19,920	19,920	鳥取市行徳1丁目351-2 鳥取ペプシコーラ販売(株) 代表取締役 奥村元昭	ID 17-00289434	
	図書室 複写機設置	同上	0.40㎡	H30.3.6	H20.4.1	H30.4.1~ H31.3.31	月額・年額 免除	免除	倉吉総合看護専門学校後援会 長 泉 孝子	ID 17-00277180	
合計								19,920			

(2) 物品 該当なし

16 借受不動産明細調べ 該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ
(1) 職員住宅 該当なし

(2) 職員駐車場
ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	倉吉市南昭和町15	9.9	3,766
普通財産			

イ 異動状況

(行政財産)

月別	前月末	当月減		当月増		当月末		調定額	収入済額	収入未済額
		うち減免	人	うち減免	人	うち減免	人			
4月	0人		人	20人		20人		75,320円		
5月	20			1		21		79,086		
6月	21					21		79,086		
7月	21					21		79,086		
8月	21	1				20		75,320		
9月	20					20		75,320		
10月	20	1				19		71,554		
11月	19					19		71,554		
12月	19	1				18		67,788		
1月	18					18		67,788		
2月	18					18		67,788		
3月	18			1		19		71,554		
合計								881,244円	881,244円	0円

該当なし

18 寄附物件の受納状況調べ

19 備品の処分状況調べ

(平成 年 月 日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分			備 考
							売却 の別	売却方法・ 売却理由	処 分 年 月 日	
液晶プロジェ クター	1	H22.1.20	年 8	円 222,600	H30.10.1	使用 不能	売却	使用不能	H30.10.1	円 —
洗髪用いす	1	H23.3.18	15	60,900	H30.10.1	使用 不能	売却	使用不能	H30.10.1	円 —
合計										

20 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
該当なし

(2) 物品の照合
照合年月日 (平成31年3月31日現在)

年 月 日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
~	・有 ・無		
平成30年11月19日			

看護専門学校個別事項

2.1 当該年度における業務の概要

(1) 学校のPR、地域貢献（主な事業に記載）

学校のPR、地域貢献を積極的に行い、学生の確保を図る。

- オープンキャンパスの実施 1回 参加者174名
- 県内高校・看護学校へ学校PRのための訪問の実施 施設数 28施設
- 社会人入学制度PRのため、県庁県民室や看護協会等への資料設置依頼
- 進学相談会等への参加 2回 参加者数 14名
- 教員による保護者・小学生等への健康教育の実施 3回

志願者数（推薦・社会人含む。）

（ ）内は定員

年度	助産学科	第1看護学科	第2看護学科
H24	52 (16)	100 (35)	48 (20)
H25	38 (16)	133 (35)	47 (20)
H26	55 (16)	108 (35)	38 (20)
H27	39 (16)	81 (35)	53 (20)
H28	36 (16)	76 (35)	41 (20)
H29	36 (16)	96 (35)	31 (20)
H30	45 (16)	118 (35)	28 (20)
H31	50 (16)	104 (35)	30 (20)

推薦入学・社会人入学の状況

学 科	推薦入学試験			社会人入学試験		
	募集数	推薦者	合格者	募集数	志願者	合格者
助産学科	6	3	2	3	6	2
第1看護学科	20	24	18	—	—	—
第2看護学科	3	2	2	3	5	2

(2) 教育環境の整備

- 床材（一部）張替と教室の照明改修（LED化）

(3) 看護教育の充実

①看護学科

- ・第2実習室の活用推進により、学生の看護技術の自主練習回数が増加し、技術向上につながった。
- ・ルーブリックやポートフォリオを活用した授業展開により、学生の主体的学習態度の育成と実習指導者の適正評価の支援につながった。
- ・教員間の定期的な情報交換（学会や研修会の情報や知識の共有）により、教育活動の活性化につながった。

②助産学科

- ・新生児の救急対応技術取得のため、「新生児蘇生法（NCPR）」研修に学生全員が参加した。
- ・地域で開催される分娩準備教育や育児教育の一部を担当し、集団教育技術や援助対象者とのコミュニケーション技術の習得につながった。
- ・思春期の学童（小学校）を対象にした「命の教育」を継続実施し、援助対象者の理解の向上につながった。

(4) 実習体制の整備

実習体制を整備し、教育内容の充実を図る。

- ・実習指導者を年7回実施し、学生指導に関する情報交換を実施し、指導内容の充実を図った。
- ・8月に本校で開催した中国地区看護教育協議会の講演会に実習指導者の参加を促し、学生指導の知識を共有した。

(5) 国家試験対策の強化

国家試験対策として、計画的に特別講義や模擬試験を実施した。

【参考：平成30年度国家試験合格状況】

学 科	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)	全国合格率(%)
助産学科	16	16	100.0	99.6
第1看護学科	25	24	96.0	89.3
第2看護学科	19	19	100.0	

(6) その他の教育

○人権教育の実施(看護学科)

ア 研修旅行(6月29日(金)) 長島愛生園見学

イ 人権関係講義の実施

講演：「SNSと個人情報」

講師：鳥取県ケータイ・インターネット教育推進委員 法務省人権擁護委員 今度珠美

対象：新入生 5月12日 69名(新入生)

ウ 人権社会論 聴覚障害とコミュニケーション技術(手話)の理解

講師：聴覚障害者協会

対象：第1看護学科1年生33名及び第2看護学科1年生20名

○専門的学術集会等への参加

ア 第12回鳥取県看護研究学会(6/30) 鳥取市

イ 平成30年度日本助産師会中四国地区助産師研修会(9/29) 高知市

ウ 第37回鳥取県母性衛生学会学術集会(1/7) 鳥取市

(7) スクールカウンセラーの配置(平成19年度から配置)

毎週月曜日 午後4時～5時30分 利用者数 実人員15人 延べ61人(H31.3月現在)

(8) 教員研修の実施

日 時：平成30年8月3日

講 演：「最近の学生気質」

講 師：鳥取大学地域学部教授 小林勝年

参加者：教員16名、実習指導者等25名 計41名

(9) 教員の研究・地域貢献活動等

①鳥取県立厚生病院院内研修

講師：教務課長 初田玲子

テーマ：「臨地実習における学生指導」

日時：平成30年6月15日

対象：鳥取県立厚生病院 6名

②平成30年度鳥取県看護職員実習指導者養成講習会

平成30年6月21日 実習指導の原理(成人) 初田玲子教務課長

平成30年6月29日 実習指導の原理（母性）石尾由美教務主任

③鳥取県立厚生病院院内看護研究支援

講義：教務課長 初田玲子

日時：平成30年5月12日（土） 指導対象 20題

平成30年9月1日（土） 指導対象 14題

平成30年12月1日（土） 指導対象 14題

平成31年1月26日（土） 講評 14題

④倉吉市ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座

講師：講師 宇津宮千尋

テーマ：「子どもの安全と病気／病気の子どもの世話」

日時：平成30年11月9日（金）

対象：ファミリー・サポート・センター提供会員3名 おひさま職員1名

2.2 学生の入退学等移動状況調べ

(単位：人) (平成31年3月末日現在)

区分	入学進級 直後の 学生数	月 別 異 動 状 況													差引 現在数	備 考	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計			
第 一 学 年 第 一 学 年 第 二 学 年 第 三 学 年	休学	34	1								1				2	33	
	退学													1	1		
	復学																
	除籍																
	休学	34														34	
	退学																
	復学																
	除籍																
	休学	26														26	
退学																	
復学																	
除籍																	
第 二 学 年 第 一 学 年 第 二 学 年	休学	20														20	
	退学																
	復学																
	除籍																
	休学	20														19	
	退学								1					1			
復学																	
除籍																	
助 産 学 科	休学	16														15	
	退学								1					1			
	復学																
	除籍																
合 計	休学	新入・進級者 150	1								1			2	147		
	退学								2				1	3			
	復学																
	除籍																

※ () 書きは、外数

23 学校卒業者の就職等状況調べ

(単位：人) (平成31年3月末日現在)

区分		就職						進学	その他	合計	備考
		県内			県外						
		公的医療機関	民間医療機関	その他	公的医療機関	民間医療機関	その他				
第1看護学科	平成28年度	15	8	—	1	3	—	27	4	2	33
	平成29年度	13	14	—	—	1	—	28	3	2	33
	平成30年度	8	6	—	—	5	—	19	5	1	25
第2看護	平成28年度	5	12	—	—	—	—	17	1	2	20
	平成29年度	6	12	—	—	—	—	18	1	—	19
	平成30年度	7	11	—	1	—	—	19	—	—	19
助産学科	平成28年度	6	5	—	4	1	—	16	—	—	16
	平成29年度	6	2	—	3	5	—	16	—	—	16
	平成30年度	4	2	—	4	5	—	15	—	—	15
合計	平成28年度	26	25	—	5	4	—	60	5	4	69
	平成29年度	25	28	—	3	6	—	62	4	2	68
	平成30年度	19	19	—	5	10	—	53	5	1	59

24 教育計画とその実績

(単位：時間) (平成31年3月31日)

学科名等	基準	第1学年		第2学年		第3学年				
		計画	実績A	計画	実績B	計A+B	計画C	実績C	計A+B+C	
第1看護学科	第1学年	学 科	990	990						
		実習課程	135	135						
	第2学年	学 科	750		750	751	1,741			
		実習課程	315		315	315	450			
	第3学年	学 科	225					225	228	1,969
実習課程		585					585	585	1,035	
第2看護学科	第1学年	学 科	1,185	1,185	1,185					
		実習課程	135	135	135					
	第2学年	学 科	285		285	290	1,475			
		実習課程	585		585	585	720			
助産学科	学 科	600	600	602						
	実習課程	495	495	556						

* 基準欄の数値は学則で定めた時間

25 主な施設の整備状況調べ

(平成31年5月31日現在)

施設名	取得・造成。新築・ 改築・修繕等の別	面積又は数量	取得等の年月日・ 工事期間	金額	備考
消火栓ポンプ取替工事	修繕	1式	H30.10.1 H31.1.25	円 2,941,920	中部総合事務所 生活環境局執行
寮脱衣室冷暖房設備設置 工事	修繕	1式	H30.5.30 H30.5.30	345,600	営繕課予算
教室照明取替工事	修繕	1式	H31.2.13 H31.2.28	447,984	営繕課予算
サービス棟Pタイル張替 工事	修繕	1式	H31.2.18 H31.3.1	499,824	営繕課予算

26 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

○看護師等養成施設の教員は、一定の研修を受講した者又は指定された科目を大学で修了している者が、配属されているが、定年の予定があるにも関わらず、後任の職員の確保が難しい現状となっている。

県内の医療機関に優秀な学生を排出するには、優秀な教員を安定して確保し、一定レベルの教育を実施する必要があると考える。そのためには、看護師養成施設に勤務する看護教員の勤務年限を念頭に置いた有資格者の計画的育成をお願いしたい。

(2) 監査委員事務局に対する要望等 該当なし